

# 学校だより



TEL (088)843-0579

FAX (088)840-9796

高知市立高知特別支援学校

## 令和2年度「学校アンケート」結果

令和2年度「学校アンケート」の実施に当たりましては、お忙しい中にもかかわらず、保護者・地域の皆様合わせて104人から回答をお寄せいただきました。改めて御協力に感謝申し上げます。

このたび、結果の取りまとめができましたので、次のとおりお知らせいたします。

| 大項目                     | 項目  | 質問内容   | 回答割合                     |            |             |      |            |
|-------------------------|-----|--|--------------------------|------------|-------------|------|------------|
|                         |     |  | そう思う                     | やや<br>そう思う | あまり<br>思わない | 思わない | 無回答<br>その他 |
| 思いやりのある豊かな心             | 生-1 | あなたは、自分を大切にしたり、周りの人に思いやりを持って接したりして、みんなが笑顔で仲良くできるようにしていますか。                     | 生徒: 65.7% (14.9%), 14.3% |            |             |      |            |
|                         | 保-1 | お子さんは、自分や友だちを大切にしたり、他の人に思いやりの心を持って接したりしていると思いますか。                              | 保護者: 43.3%, 46.4%, 8.2%  |            |             |      |            |
|                         | 教-1 | あなたは、子どもたちが自分や友だちを大切にしたり、他の人に思いやりの心を持って接したりすることができるよう指導に努めていますか。               | 教職員: 71.4%, 27.3%, 0.6%  |            |             |      |            |
| 自ら学び、学びの楽しさを共有できる力の育成   | 生-2 | あなたは、学習や生活の中で、自分の力がしっかり出せていると思いますか。  | 生徒: 77.8%, 13.4%, 6.0%   |            |             |      |            |
|                         | 保-2 | お子さんは、学習や生活の中で、力をしっかり出すことができていると思いますか。   | 保護者: 36.1%, 49.5%, 13.4% |            |             |      |            |
|                         | 教-2 | あなたは、子ども主体の学校生活を実現するために、具体的な工夫や努力をしていますか。                                      | 教職員: 58.4%, 39.0%, 0.6%  |            |             |      |            |
| 働く学校・家庭・地域との協働による教育力の向上 | 保-4 | 学校は、家庭への連絡や情報提供（教育方針や取組等）を積極的に行っていますか。   | 保護者: 55.7%, 34.0%, 8.2%  |            |             |      |            |
|                         | 教-4 | あなたは、保護者や地域への連絡や情報提供（教育方針や取組等）を積極的に行っていますか。                                    | 教職員: 26.0%, 62.3%, 11.0% |            |             |      |            |
|                         | 地-1 | 学校は、地域への連絡や情報提供（教育方針や取組等）を積極的に行っていますか。   | 地域: 85.7%, 14.0%         |            |             |      |            |
| 夢・希望・志をもって社会を生き抜く人づくり   | 生-3 | あなたは、自分の進路について考えたり、実現に向けて取り組んだりすることができていますか。                                   | 生徒: 67.2%, 20.9%, 7.9%   |            |             |      |            |
|                         | 保-3 | 学校は、お子さんが自分の進路について考えたり、実現に向けて取り組んだりすることができるような進路指導をしていると思いますか。                 | 保護者: 45.4%, 36.1%, 15.5% |            |             |      |            |
|                         | 教-3 | あなたは、計画的・系統的な進路指導体制のもと、子どもたちが自分の進路について考えたり、実現に向けて取り組んだりすることができるような進路指導をしていますか。 | 教職員: 28.6%, 53.2%, 15.6% |            |             |      |            |
|                         | 生-4 | あなたは、学校生活が楽しいですか。  | 生徒: 85.1%, 7.5%, 5.5%    |            |             |      |            |
|                         | 保-5 | お子さんは、学校生活を楽しんでいてと思いますか。   | 保護者: 71.1%, 22.7%, 3.2%  |            |             |      |            |
|                         | 教-5 | 子どもたちは、充実した学校生活を送ることができていると思いますか。  | 教職員: 35.1%, 58.4%, 0.5%  |            |             |      |            |
|                         | 地-2 | 子どもたちは、充実した学校生活を送っていると思いますか。   | 地域: 57.1%, 42.9%, 0.0%   |            |             |      |            |

前ページの表は、御回答いただいた内容を高知市教育委員会が示す集計表によって取りまとめたものです。

この結果を始めとする御回答内容及び自由記述の内容を基にして、以下に集約を記します。

## 1 子どもたちは、自分を大切にするとともに、周囲の人に思いやりの心を持って接することができるか。

(1) 「そう思う」及び「ややそう思う」という回答が、保護者で約 90%、子どもで約 80%、教職員で約 99%となっています。

(2) 学校は、支援の工夫・改善に努め、さらに多くの保護者の皆様に肯定的に感じていただけるよう、また、子どもたち自身がそうした実感を持てるよう、取組を進めていきます。

## 2 子どもたちは、学校生活で力をしっかり出せているか。

(1) 「そう思う」及び「ややそう思う」という回答が、保護者で約 86%、子どもで 91%、教職員で約 97%となっています。

(2) 保護者から自由記述で寄せられた御意見の中に、「個別の学習をしてほしい」というものがありました。これは、具体的には教科別の指導を希望されているものであると受け止めております。

本校では、「各教科等を合わせた指導」をメインとする教育を行っており、お子さん方が協力して一つの活動に取り組む中で個々の様子に応じた教科の内容を扱うこととなります。一人一人のお子さんについて「〇〇さんにとって、〇〇（の教科）で扱う内容は〇〇である」というように、そのお子さんが今重点的に学ぶ必要があると考えられる各教科等の内容を、みんなで取り組む一つの活動の中で取り扱うという形での学習をするようにしています。したがって、「個別の時間や場所、教材を用意しての個別の学習」という形ではありませんが、扱う教科等の内容については「個別の学習」ということとなります。

本校が大きく位置付けている指導の形態「各教科等を合わせた指導」は、知的障害のある子どもへの指導として特別支援学校学習指導要領において認められているものです。“合わせた指導”でありますから、その中に基本的な生活習慣の育成や教科学力の充実も含まれています。国語や算数・数学といった教科別の授業をしたり、特定の生活スキルだけを取り上げて訓練のように取り組んだりすることは本校の教育にはなじまないと考えておりますが、そうした力をお子さんに身に付けていってもらえるよう、さらに支援の在り方について工夫・改善を続けていきます。

- (3) 生活単元学習や作業学習では、一人ひとりの子ども全てがその良さを発揮することが大切です。この点について改めて意識するとともに、大学教授などの専門家を招いての研修等を引き続き実施し、本校の研究内容である「できる状況づくり」の取り組みをさらに進めていきます。

### 3 学校は、家庭や地域への連絡や情報提供を積極的に実施しているか。

- (1) 「そう思う」及び「ややそう思う」との答えが、教職員の約 88%，保護者の約 90%，地域の 100% から得られています。
- (2) 学校は、これまでの反省と課題を忘れることなく、また、いじめ事案への対応などに関する報道内容等から教訓を得ながら、引き続きいねいに情報を保護者にお届けしていく取り組みが必要であると考えています。日々の連絡帳や学校・学部・学年・学級の通信、進路や保健、給食関係のお便りなどを積極的に活用するほか、ホームページをリニューアルしたり、導入予定の「学校家庭連絡システム」を利用したりして、様々な方法で情報を提供するよう努めます。また、「伝える」だけでなく、「伝わる」連絡になっているかどうかにも気を付けていきます。

### 4 学校は、子どもたちが自ら進路について考えることができる指導をしているか。

- (1) 「そう思う」及び「ややそう思う」という回答が、保護者で約 81%，子どもで約 88%，教職員で約 82%となっています。
- (2) 一口に「進路について考える」と言っても、子どもの個人差や特性に鑑み、その内容や方法は多種多様です。生活年齢や発達の様子によって進路についての意識や理解に違いがあり、それが回答結果に反映されているようにも思われます。本校に在籍するお子さんの特性を考慮するとき、「進路について考える」ということを「頭の中で考える」という範囲に留めず、例えば「任された役割に一生懸命取り組んでいる」「働く喜びを感じて意欲的に活動している」といった、子どもの姿から推し量ることもあっていいのではないかと考えます。

学校は、子どもが「自分から、自分で、めいっぱい、精一杯」活動する中で、主体的に生活を送る意欲を育むことを引き続き大切にしながら、一人ひとりの子どもの様子に応じた進路指導をしていくよう努めます。

- (3) 小学部・中学部から高等部に向けて連続性のある進路指導がなされるよう、各学部における取り組みのいっそうの充実に取り組みます。

### 5 子どもたちは、学校生活を「楽しい」、「充実している」と感じているか。

- (1) 「そう思う」及び「ややそう思う」という回答が、保護者と子ども、教職員で約 94%，地域で 100% となっています。

- (2) 子どもが「自分から、自分で、めいっぱい、精一杯」取り組み、うまく成し遂げて満足感を得る学校生活の実現を目指している私たちにとって、大変うれしい結果です。これからも、子ども主体の学校生活づくりに力を注ぐとともに、「楽しい」の中身の更なる充実に努めていきます。
- (3) 子どもや保護者から「楽しい・充実していると感じていない」旨の回答があること、また、教職員から「子どもが充実した学校生活を送っているように見受けていない」旨の回答があることについては、その割合の高低を問わず、真摯に受け止める必要があると考えます。懇談や聞き取り、お子さんの様子からの見取りなどによって理由や原因を探り、手立てを講じるよう取り組みます。

## 6 自由記述等で寄せられた御意見について

- (1) 教員の言葉かけの在り方や視覚支援の活用に関する御意見、体育の授業についての御要望、支援の継続や質の確保についての御意見をいただきました。

いずれの御意見も、本校教育の向上のために重要な内容であったと受け止めております。校内のみで対応できることも校外の関係機関との連携が求められることもありますが、御意見を踏まえた対応策を検討し、教員としての資質及び専門性の向上や、一人ひとりに応じた支援をすることに努力してまいります。

なお、引き続き外部の専門家を招いて各種研修の実施に努めたり特別支援学校教諭免許状所有率の向上に取り組んだりするとともに、日常の授業実践などを通して、子どもの様子をしっかりと見取り、よりよい支援の在り方について話し合いをすることなどに努めます。また、関係機関などとの連携の下で助言を得ることなどにも、継続して取り組みます。

- (2) 新型コロナウイルスへの対応や学校の教育活動に感謝する旨の、ありがたいお言葉をいただきました。

新型コロナウイルスへの対応につきましては、保護者の皆様にも多くの御協力をいただいております。感染状況を踏まえて、新たな内容が加わったり方法が変わったりしており、先行きにも不透明感が大きいですが、引き続きの御協力をお願いいたします。

また、学校の教育活動に関しましても、保護者や関係者の皆様の御理解と御協力をいただきながら進めているところです。改めてお礼を申し上げますとともに、いただいたお言葉を励みとして引き続き努力してまいります。



感染防止対策への御協力に感謝いたします。

以上、御報告といたします。

私たちは、安全・安心の確保を最優先の課題としながら、少しでもいい学校になれるよう引き続き努力してまいります。お気付きの点は御遠慮なくお知らせくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。